

時間： 金曜日 3 講目 (12:40-14:10)
教室： 7号館マルチメディア実習室
担当： 浦野 研 (Urano, Ken)
メール： urano@hgu.jp
ウェブサイト： <http://www.urano-ken.com/>
研究室： 4号館 508
オフィス・アワー： 月曜日 15:00-17:00、または email でアポイントを取ってください。

授業のねらい

1 年目の英語学習で養われた英語力を基にして、異文化理解に資するような英語応用力の習得を目的とする。少人数のゼミ形式（原則として 20 名以内）で開講されるクラスで、「現代文化」の観点から英語を学習する。

授業のテーマ

この演習では、世界のネイティブ・スピーカー、ノンネイティブ・スピーカーの話す英語に触れながら、英語がどのように使われ、我々の生活に関わっているかを考える。また、実際に英語を使うことを通して、英語がコミュニケーションの道具であることを体験する。

学習目標

各担当教員の専門に沿って、読解力、作文力、聴解力、口頭での表現力などの向上を目指す。

1. 各担当教員の専門に沿って、より高いレベルの読解力、作文力、聴解力、口頭での表現力を身につける。
2. 英語を学びながら異文化理解を「現代」という観点から深める。

準備学習の内容

教科書に基づいたリーディングやリスニングの課題が宿題となります。他にテーマに沿った資料を集めたり、簡単なプレゼンテーションの準備をしたりすることもあります。

評価（およそのめやすなので、多少の変更があり得ます）

- 授業参加度（60%）、課題提出状況（40%）

教科書

- Justin Harris & Paul Leeming (2018) *On task 2*. Abax.

その他

- 第 1 学期、第 2 学期のみの履修は原則として認めません。セットで履修してください。
- 授業は基本的に英語で行われます。
- 授業への積極的な参加（発言）が求められます。